

1 単元 わたしたちのくらしと日本国憲法

2 指導計画（6時間完了）

わたしたちのくらしと日本国憲法・・・6時間（本時2／6）

3 本時の指導

(1) 目標

日本国憲法は国民の生活のために大切な役割があることを知り、憲法は私たちの権利・自由を守るためのものであることに気付くことができるようにする。

(2) 情報活用能力の育成について

日本国憲法と国民生活のかかわりについて話し合いを行い、自分の考えを深めることができるようにする。

(3) 準備

教師：電子黒板機能付きタブレットPC、プロジェクタ、ミニホワイトボード、ペン

児童：ワークシート

(4) 指導計画

時間配分	学習活動	指導上の留意点
5分	1 「憲法」と聞いて、どんなイメージがあるかを発言する。	○ 大日本帝国憲法や、それと現代の日本国憲法との違いについて考える。
	<b>【予想される児童の発言】</b> ・国のきまり。・ルールがたくさんある。・戦争をしてはいけない。・三権分立。・民主主義。など	
26分 (1分)	2 社会にドキリ！「日本国憲法」を視聴しながら、憲法とわたしたちの暮らしの関係について考える。 (1) めあてを読む。	○ 一時停止をしながら視聴することにより、3つの観点で憲法と暮らしの関係を考えることを伝える。
	日本国憲法とみんなの暮らしの関係について考えよう	
(5分)	(2) 3分5秒の「天気予報と憲法」について、話し合う。	○ 座席を風車型にし、話し合いをしやすいにする。
(5分)	(3) 4分20秒の「暮らしの中の憲法」について、話し合う。	○ 話し合いの中で出たよい考えはワークシートにメモを取ることを伝える。
(5分)	(4) 8分40秒の「トイレと憲法」について、話し合う。	○ 観点ごとにホワイトボードを使用し、考えを発表する場を設ける。
(10分)	※番組時間 10分	
	<b>【予想される児童の記述・発言】</b> ・間違えた天気を伝えてはいけない憲法がある。 ・小学生が勉強をできるのは憲法のおかげ。など	
10分 (5分)	3 憲法とわたしたちの暮らしの関わりを基に、憲法について考えたことをワークシートに記述し、グループで話し合いをする。 (1) ワークシートに考えを記述し、グループ内で考えを共有する。	○ めあてを再度確認し、憲法と暮らしの関わりについて記述できるようにする。  ○ グループでの話し合いの中で、よいと感じた友達の意見も記述しておくことを伝える。
	<b>【評価事項】</b> 日本国憲法と国民生活のかかわりについて話し合いを行い、自分の考えを深めることができる。 □…友達の影響や、番組の内容を想起して記述ができるよう、板書を確認するよう伝える。 ☆…憲法を基に、自分ならどんな社会にしていきたいか考えることを伝える。	
(5分)	(2) わたしたちの暮らしと憲法についての学習を基に、どんな社会にしたいか発表する。	
4分	4 学習のまとめを行う。	○ 憲法により国民の権利が守られていることを押さえる。

※斜体…情報活用能力を育成する学習活動